

白鳥小 学校だより

一期一会

第 39 号

平成30年1月31日

一日学校公開日

1月23日(火)は一年に1回の『一日学校公開日』でした。子どもたちは一日の約3分の1の時間を学校で生活しています。登校して、朝読・朝の会から始まり、5・6時間の授業、その間に給食や清掃があり、休み時間には友だちと遊んでいます。多くの人と関わり家ではできないたくさんの経験をして、毎日少しずつ成長しているのです。そういった子どもたちの様子や学校の取組をぜひ知っていただこうというねらいで計画しているのがこの一日学校公開です。そして、都合のよい時間を選んで学校へ来ていただける、授業以外の場面も見てもらえるところも良さだと思っています。



今回も通常の授業に加え、外部から講師の方を招いての情報モラル教室や薬物乱用防止教室、2分の1成人式、縦割り班でのスポーツ大会を観ていただきました。寒い日でしたが、たくさんの方に来校していただき、学校にとって貴重な一日になったように思います。ありがとうございました。



気付き行動する姿がすばらしい!

一日学校公開において、自分のお子さんだけでなく学級・学年・全校の子どもたちの姿をご覧になり、何か感じられたことはなかったでしょうか。1時間の授業だけでなく、いろいろな場を見ていただいていると、まわりのことや友だちに気を配って行動する姿が目には映るはずですが、自分のことをあと回しにしてでも周囲のことを優先しようとする心遣いは本当にすてきです。そして、思ったことを行動に移すことができる勇気をもてるというのは、もっとすばらしいことです。以前聞いたことがある『勉強するのは人を幸せにするため』という言葉が、とても心に残っています。